事業評価書

補	耳	h	事		業	名	国頭村認定	子ども園備占	品購入						
補	助	事	1	業	者	名	国頭村長								
実		施		場	i Ī	所	国頭村内								
補	助事	業	本村では、既存の村立保育所2施設と統合し「国頭村認定子ども園」を平成31年 1月に開園。 業の成果の目標 保育で使用する備品の整備を求められている状況である。このことから、本事 業により新しい備品を整備することで、園児への安定的な教育の確保を図るもの である。												
補	助	事	業	Ø)) 内)容	国頭村認定子ども園備品								
補助事業の始期及び終期							平成29年度								
事								平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	計		
	業 費	費 及	び	交	付3	金 額	事業費	円 13, 446, 000	円	円	円	円	円 13, 446, 000		
							交付金額	13, 446, 000					13, 446, 000		
	びに	「施設利用における利便性の向上についての成果及び評価」 「施設利用における利便性の向上についての成果及び評価」 園関係者へのアンケート調査を実施した結果。「満足」「やや満足」「普通」が80パーセントの回答が得られた為、本事業の成果は得られたものと評価した。													
事今		業 の 改 善 措 置 及 び 開園後は、備品の定期点検に努める。 後 の 対 応 く。													
	業の 機						無						_		

- 注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
 - 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。